



きずな

第43号
2017年

新年号

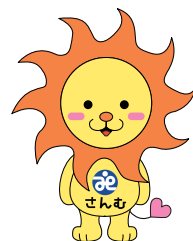


～和やかな敬老ふれあい会～

昨年10月5日(木)、蓮沼地域敬老ふれあい会が開催されました。
当日は様々な演目が披露され、お招きした歌手の香川みどりさんの歌声とともに
会場は和やかな雰囲気になっていました。

主 な も く じ

新年のごあいさつ	2	地域だより 蓮沼地域・成東地域・山武地域	6.7
健康福祉まつり報告	3	山武市社会福祉大会報告	8～10
事業紹介	4	こころ・きらきら ゴールドクラブ便り	11
ボランティア活動紹介	5	インフォメーション	12





年頭にあたって

会長 小川 浩

新年明けましておめでとうございます。

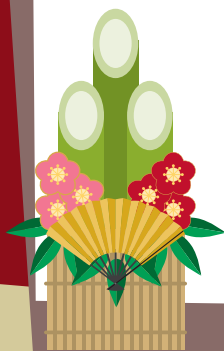
皆様には健康で希望に満ちた初春を迎えられまして、
たことをお慶び申し上げます。

さて「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」と申します。お正月ほど希望に満ちた、進歩向上の意気に燃える時はございません。

皆様ご承知のように、社会福祉はすべての人々が社会的に自立し、家族や地域社会の一員として社会と積極的な関わりを持ちながら、充実した生活を送れるようにすることが基本であります。

今後とも市民福祉充実のため、明るく豊かな福祉のまちづくりに向け努力をしていく所存であります。

終わりに皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。



チャリティゴルフコンペの開催

昨年10月27日(木)新千葉カントリー倶楽部を会場に第11回山武市社会福祉協議会チャリティゴルフコンペを開催しました。

当日は、絶好のゴルフ日和となり、チャリティホールでは多くの皆様にご寄付をいただきました。

来年も開催致しますので市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

●大会結果(敬称略) 参加者77名

優勝 尾高 範孝

第二位 大藤 武功

第三位 今関 功

女性の部

優勝 緋田 まさ子

●協賛企業(順不同、敬称略)

梅一輪酒造株式会社

大高醤油株式会社

有限会社津留八

守屋酒造株式会社

花の友株式会社

合資会社寒菊銘醸

二木ゴルフ東金店



第5回チャリティグラウンドゴルフ大会

昨年11月15日(火)成東総合運動公園にてチャリティグラウンドゴルフ大会を開催しました。

大会の目的である健康・親睦・社会奉仕にご賛同いただいた195名の皆さんが参加されました。

最高齢94歳のプレーヤーも元気に32ホールのラウンドを行い楽しい1日となりました。

●大会結果(敬称略)

優勝 斉藤 武義(成東)

第二位 吉住 尚己(山武)

第三位 戸村 優(山武)



地域から始めよう健康と福祉のまちづくり

第11回山武市健康福祉まつり

昨年10月16日(日)「松尾交流センター洗心館」において、「第11回山武市健康福祉まつり」が開催されました。今回も多く的一般市民によるスタッフボランティアの参加、福祉関係団体の方々、地区社会福祉協議会福祉推進員の方々のご協力により、実行委員会方式で総務班、ステージ運営班、会場運営班の3班にわかれて準備をすすめ、手作りで行われたイベントです。

当日は、秋晴れの爽やかな日で、来場者は約4000人を超える大盛況でした。

今回のステージは「洗心館」に常時設置されているものを利用してスタッフによる看板設置、手作りによる装飾で飾られました。心地よい楽器演奏、元気な子供たちのダンス、音楽に合わせて踊る健康体操、心落ち着く歌声、日本舞踊からフラダンスなどなど観客席の方々もステージを身近に一緒に歌い踊り、明るい笑顔でいっぱいでした。

企画ブースは年々参加が増えてきて、ボランティアグループ、地域の団体、当事者団体などによる活動紹

介や季節の農産物販売、米のすくい取りなどユニークな企画、衣類にアクセサリー、手作り手芸品などの販売、焼き芋やラーメンの匂いには食欲をそそられた方も多かったと思います。

当日は、山武市キャラクターのSUNムシくん、ムーちゃんも開会式に参加、ボーイスカウトの方々による「赤い羽根共同募金活動」も行われてたくさん募金協力をいただきました。

昼休みには誰でも参加できる輪投げ、ポケットボールのゲームやエンディングラッキー賞などもあり、来場者の方々もスタッフとして参加された方々も満喫した一日となったようです。

健康福祉まつりチャリティ料報告・
(福祉車輦及び貸出物品購入積立金として)
今回積立金 92000円

(現在積立金 779,000円)
内訳・企画ブース出展料78区画

及びステージ参加料28団体
その他、まつり当日の売上金の一部を寄付金としていただいております。ご協力ありがとうございました。

(10ページ参照)



みんなの 介護スクール

～福祉施設見学・
介護保険についての講習会～

山武市社会福祉協議会では、「みんなの介護スクール」を年3回開催しています。

今回は、昨年11月25日（金）に山武市内にある【小規模多機能型居宅介護なるとう】【グループホームまつお】【介護老人保健施設ハートビレッジ】【特別養護老人ホーム海】【デイサービス渚】と5カ所の施設見学に行ってきました。訪問先では、職員から、それぞれの施設の特徴や、利用している方の過ごし方などの説明を受け、施設内のお部屋や食堂などを隅々まで案内してくれました。どこの施設もトイレに手すりが設置してあったり、リフトで入浴できたりと利用者が安心して使えるように工夫がされていました。また実際に楽しくレクリエーションをしている所も見ることができました。

また、【山武市松尾蓮沼地域包括支援センター・グループホームまつお】の職員の方が講師となり「介護保険制度について」の講習会を行いました。介護保険ってどんな制度か？利用できる人は？また、介護保険を申請するのはどうしたら良いのか？介護保険で使えるサービスは？など、分かりやすく説明していただきました。参加者からもたくさんの質問を受け、みなさんが抱えている不安を少しでも取り除けたのではないかと思います。

木枯らしの吹く寒い日でしたが、参加された17名の方々からは、「普段、建物を目にすることはあっても、施設の中はどのようになっているのか、利用されている方が、どのように過ごしているのか知らなかった。施設の中を見学できて良かった」「とても勉強になりました。」「このような機会があったらまた参加したい」と感想をいただき、充実した1日となりました。



※昨年7月に開催した「終活についての講習会」の時の写真です。

「こども食堂」をご存じですか？

「こども食堂」は、地域の人たちが運営し、こどもたちが一人でも安心して行ける低額または無料の食堂です。居場所づくりとしても全国的に広がりを見せています。この「こども食堂」の取り組みを千葉県内にさらに広げていくため「広がれ、こども食堂の輪！in ちば」を開催します。

- 1 イベント名 「広がれ、こども食堂の輪！in ちば」
- 2 内 容
 - ① NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 栗林知絵子理事長による講演
 - ② 子ども食堂を運営している皆さんによる パネルディスカッション
「知って！来て！こども食堂」
 - ③ 子どもたちの支援活動を行っている皆さんによるリレートーク
「つないで行こう！こどもたちのいまと未来」
- 3 開 催 日 平成29年1月15日(日)

- 4 会 場 午前10時～午後4時
千葉市文化センター アートホール
(千葉市中央区2-5-1)
- 5 対 象 者 一般県民
- 6 定 員 500人
- 7 参 加 費 無料
- 8 申込方法
氏名、電話番号を記載し、平成29年1月10日(火)までに郵送・FAX・電子メール等でお申し込みください。
- 9 主 催 NPO 法人ちばこどもおうえんだん
一般社団法人千葉県社会福祉士会
社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
- 10 申込先・問合せ先
「広がれ、こども食堂の輪！in ちば」実行委員会事務局
千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進班内
(担当：二枝・川上)
〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3
TEL043-245-1102 / FAX043-244-5201
E-mail:info@chibakenshakyo.com

ボランティア活動紹介

～結梗ヶ丘シルバーホームの守り人～

もうずっと長い間、雑草が伸びてくると、いつの間にか草取りをしてくださっている個人ボランティアの八角武二さん（70歳を過ぎておられます）、魚地さんご夫妻（90歳を超えておられます）。ここは、元気で頼もしく心優しい高齢の方々の活躍の場でもあります。

そして、月に一度明るい社会づくりのメンバーが今は貴重な布おむつをたたみに来てくれ、年に一度社協ボランティアの方々は、得意の植木の手入れをしてくださっています。

職員の手の届かないところに縁の下の力持ちボランティアの皆さんが率先して、シルバーホームの環境を守ってくれています。



～外からの風を運ぶ演芸ボランティア～

利用者さんたちが楽しみにワクワク待っている日があります。

房総の会の出し物は本の読み聞かせ・紙芝居・美しいハーモニーで童謡を・・・利用者さんも身を乗り出して一緒に歌っています。

目を見張る絵から抜け出たような日本舞踊を披露してくれるのは、秀明会の皆さん・関スニーさん。利用者さんも手振りして踊ります。

古今東西の有名な詩歌を心の奥底へ届けてくれる詩吟の細川飛翔さん。利用者さんも声を合わせて唸ります。

ロマンチックな別世界へと連れて行ってくれる音楽の生演奏はバンドのミルキーウェイ。利用者さんたちの心が青春時代へ帰るひとときです。

体中にパワーがみなぎって若返る轟太鼓の響き・・・

演芸ボランティアの皆さんの心の糧は共に生きる利用者さんたちの笑顔から、日々の精進・練習の励みをもらっています。（松尾地域広報委員 江原 芳子）



地域の輪

蓮沼地域

残暑の残る昨年8月21日、通称「たけのこ広場」で「音楽deつながろうIN九区」と題してすべてが手作りのイベントが開催されました。テント設置、舞台設置や食べ物広場、地元出身のミュージシャンのバンド演奏、津軽三味線の石橋拓道氏の力強い演奏、地元の小学生の合唱などが披露されました。あちこちに孟



宗竹を繰りぬいて立てられたローソクの灯が夕暮れとともに幻想的な雰囲気漂わせている中、ピザのコーナーでは材料を入れたペットボトルを攪拌し、発酵させるまでの間、懐に入れて歩かまわる子どもたちの姿、ピザ窯で焼きあがったピザをフーフー言いながら頬張る姿はなんともほほえましく感じられました。「手さぐりで始めたこのイベントも大盛況に終わり、地域の絆を深めるためにも2回、3回と続けていきたい」と実行委員長の橋本京子さんのお話がありました。

(蓮沼浜地区社協福祉推進員
秋葉 千恵子)

小さな旅

大富地区社協と一人暮らしの方々とのふれあいと親睦を目的とした日帰りの旅、さわやか大富会「小さな旅」。例年11月に実施しており、今回も楽しみにしていたその日がやって参りました。昨年11月8日(火)、福祉推進員15名、一人暮らし高齢者10名の一行は「千葉港クルージングと食事会」に参加しました。9時に出発し、10時30分の千葉中央埠頭の遊覧船の出航を目指してバスは順調に到着。何時如何なる時にもハブニングは付きものです。昨年4月より出航の場所が変わったと知らず、少しの間、問合せをしたり、場所を確認したりで間に合わず、11時30分の遊覧船に乗りました。子どもの頃から遊覧船大好き人間の小生はこの日、この瞬間を心待ちにしていました。市川から千葉まで広がる海の眺望は絶景でした。連なる工場を見ながら千葉港から中国、オーストラリアに輸出する自動車を乗せる大型の船は4000〜5000台積載できるとのアナウンスに驚くばかり。船の左右には100羽以上はいたのではないかと思われるカモメの群れが餌のかっぱえびせん欲しさに飛んで付いて来ました。手に持ったえびせんをサツと捕らえるカモメが可愛くて皆さん童心に帰って「食べたね！賢いね！」と大はしゃぎでした。40分の航行を終え、高齢者の方々にも感想を伺うと「良かったさ」「素晴らしい眺めだったね」と喜んでいただけました。その後、近くのホテルポートプラザ千葉で昼食となりました。「ホテルで食事なのにネクタイして来なかった、断られたらどうしよう」との冗談に一同爆笑の一幕もあり、和やかな食事会となりました。



山武地域

山武地域ふれあい旅行 日向東西地区

山武日向東西地区
社会福祉協議会主催
の地域ふれあい日帰
り旅行を昨年9月29
日(木)に実施しました。
参加者は福祉推進員
を含めて48名。

まずは府中にある「江戸東京たても
の園」に行きました。
朝から曇天の空模様
で傘の心配もしてい
ましたが、到着した
ときはなんとか持ちこたえ、市
民ボランティアさんのガイドで
4班に分かれて見学しました。
1993年(平成5年)に江戸
東京博物館の分館として建設さ
れた施設です。現地保存が不可
能な文化的価値の高い歴史的建
造物を移築し、復元・保存・展
示されている貴重な文化遺産を
次代に継承することを目的とし
た施設です。園内には、明治か
ら昭和にか
けて日本の
政治を担っ
た高橋是清
の住まいや
当時として
はハイカラ
な街並の様
子や震災・



戦災を逃れた建物
等興味深い建造物
等を見学するこ
とができました。

その後、美味し
い食事をとり、迎
賓館見学はチケッ
トが取れず、庭内
見学の予定でした
が、急きょ国賓の
来日で見学ができ
ませんでした。迎
賓館は庭内に入れ

なくて残念でしたが、江戸東京
たてももの園を見学したことで大
変貴重なものを見ることができ
ました。参加者の方からも「感
動した」というお言葉をいただ
き、企画した我々としても非常
に嬉しく思いました。

(日向西地区社協福祉推進員
塩崎 マツ子・藤田 浩子)



成東地域

が言ったか知らないが、全
長125mの千葉ポートタ
ワーに行きました。113
mの展望室からは千葉市街
から東京湾までぐるっと一
望でき、遠くは天気が良け
れば富士山、そして東京ス
カイツリーも眺められると
のこと。夕日の沈む景色、
夜の街や港の景色、クリス
マス、初日の出も最高だそ
うです。65歳以上は証明す
るものがあれば無料とのこ
と。約4名65歳に満たない
メンバーもありましたが、
特別に入場無料になりました
。他の方々に紛れて腰を
曲げて入らなくてもよかったのでラッキーでした。その後、
隣接する千葉ポートパークでひとときを過ごしました。公園
を一周できるパークトレインに乗り、秋の景色を楽しみまし
た。赤と緑のツートンの機関車風のもので、レールがない
のでタイヤは車と同じで、



(大富地区社協福祉推進員 緑川 栄子)

帰路には坂月にある「房
の駅」にて野菜、干物、焼
きたてパンその他思う存
分おみやげを購入。アッ
トホームな雰囲気のが「さ
わやか大富会」の秋の
行楽行事はこうして終わ
りました。それぞれの心
に思い出の1ページを刻
みながら。



第11回山武市社会福祉大会

一人ひとりが地域の力

昨年11月11日に成東文化会館のぎくプラザを会場に、第11回山武市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉関係者が一堂に集い、これまで社会福祉の増進に寄与された方々の表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した標語・ポスター・作文の発表を行いました。コント山口君と竹田君による講演では、「生かされて生きる笑える人生」をテーマにお互いをフォローしながら展開されるコントを通して、普段の生活の中で役立つ周囲との付き合い方やコミュニケーションのとり方をお話しいただきました。最初から最後まで会場の笑いが途絶えることなく、大変盛り上がりしました。



表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介します。(順不同・敬称略)

山武市社会福祉協議会会長表彰者

《民生委員児童委員功労者》

伊藤 和代 (成東地域)
矢部 久恵 (成東地域)
渡邊 賢一 (山武地域)

《地区福祉推進員功労者》

開発 哲夫 (成東地区)
丹呉 守一 (成東地区)
大高 愛子 (大富地区)
寺田 光子 (南郷地区)
高橋 和平 (南郷地区)
田所 享 (鳴浜地区)
高橋 堯子 (鳴浜地区)
酒井 成子 (山武北地区)
星 理一 (山武北地区)
佐々木 昭男 (山武北地区)
兼子 和子 (日向西地区)

《社会福祉施設・団体役職員功労者》

土屋 純子 (蓮沼岡地区)
小川 文子 (蓮沼岡地区)
山崎 和枝 (蓮沼浜地区)
川島 光枝 (蓮沼浜地区)
石渡 みつ江 (松尾地区)
小田 真由美 (障害者支援施設光洋苑)
近藤 佐和子 (障害者支援施設光洋苑)

山武市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

《寄附団体・個人》
山武市郷土芸能保存団体連絡協議会(成東地域)

會田 トシエ (成東地域)

吉田 幸次郎 (山武地域)

《社会福祉協議会評議員退任者》

梶本 京子 (蓮沼地域)

《福祉輸送サービス事業協力会員退会者》

中島 嘉章 (成東地域)

野尻 孝司 (成東地域)

《地区福祉推進員》

平山 公夫 (成東地域)

市川 肇 (成東地区)

八角 馨 (成東地区)

中川 静子 (成東地区)

山下 勝子 (成東地区)

行方 久子 (成東地区)

今井 正夫 (南郷地区)

小池 和子 (南郷地区)

川島 まさ子 (南郷地区)

加藤 紀一 (鳴浜地区)

實川 雅英 (鳴浜地区)

五木田 美之 (緑海地区)

長谷川 正之 (緑海地区)

小野崎 春子 (松尾地区)

大木 てる子 (松尾地区)

《ボランティア団体・個人》

木原ボランティア(山武地域)

愛(クラブ) (山武地域)

朗読グループオリーブ(山武地域)

おてもやん (山武地域)

ひまわり (山武地域)

升谷 志乃扶 (山武地域)

佐々木 年子 (山武地域)

柴田 富生 (山武地域)

《会費(会費)加入優良区・自治会》

姫島区 昭和区 辺田第2区 島2区

川崎区 板附区 富田西区 富田東区

柴原区 五木田2区 小泉区 木戸岡

区 小松浜区 宿開区 六区 ヘルシ

1 姫島自治会 グリーンタウン姫島自

治会 川崎後田団地自治会 いずみ自

治会 寺川地区さざんか自治会 井ノ

上区 東外野区 南外野区 中外野区

北上戸田区 南上戸田1区 北戸田下

区 東戸田下区 東板中区 板中区

西板中区 蔵持区 古宿区 細田区

日向ニュータウン区 岩ノ谷区 古谷

2区 弓手区 宿下区 宿上区 椎崎

新田区 西金ヶ谷2区 西金ヶ谷3区

中金ヶ谷区 東城府区 山支区 西本

郷区 東本郷区 雨坪区 武勝区 下

布田区 上谷区 十二区 南殿下区

北殿下区 平区 山室区 谷津区 小

川区 上大蔵区 下大蔵区 長谷区

第四区 八重田区 猿尾区 本水深区

借毛本郷六区大日 借毛本郷七区 借

毛本郷八区 木刀区 野中区 下武射

区 中里区

《活動功労者》

櫻田 寿一 (五木田第二ゴールドクラブ)

勝田 てる (鳴浜友の会)

越川 忠行 (実門ゴールドクラブ)

長島 良雄 (日向台ゴールドクラブ)

大藤 政明 (猿尾なごみ会)

秋葉 昭子 (折戸・下之郷老人クラブ)

石橋 春江 (中根ゴールドクラブ)

伊藤 とも子 (あけぼの第2クラブ)

《優良クラブ》

富田西ゴールドクラブ(会長 鈴木 愛伯)

富田東ゴールドクラブ(会長 鈴木まつ江)

五木田第三ゴールドクラブ(会長 小池 三江)

板川ゴールドクラブ(会長 戸村 常子)

琴平長寿会(会長 萩原 充)

あけぼの第1クラブ(会長 加瀬 龍夫)

《感謝状贈呈者》

並木 義雄 (山武支部)

大津 秀夫 (松尾支部)

小川 浩 (蓮沼支部)

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進
ポスター・標語・作文」受賞者

◆ポスターの部

◆最優秀賞



浪川 ころこ (蓮沼小 6年)

(敬称略・順不同)



風間 彩果莉 (成東小 5年)



井野 結波 (南郷小 4年)



大藤 優香 (松尾小 6年)



小峰 遥月 (日向小 3年)



新村 遥 (松尾小 6年)



涌井 愛来 (山武西小 1年)



谷口 元気 (緑海小 2年)

◆標語の部

◆最優秀賞

あいさつで
つなげるつながる 笑顔の輪



伊藤 麻衣 (蓮沼中 2年)

やさしさを
わけてあげよう ふやすため



藤木 風歌 (日向小 4年)

◆優秀賞

つくるうよ 明るい未来 えがおの輪

その笑顔 明るい幸せ つれてくる

成東東中 3年 櫻田 洋海

あいさつは 笑顔いっぱい 元氣よく

成東東中 2年 岩田 えみり

ありがとう みんなをつなげる 合言葉

南郷小 3年 長田 圭太

たすけあい おたがいさまの きもちから

緑海小 6年 高野 李恩

思いやり やさしい心と あいさつで

日向小 3年 宮島 彩乃

だれでも出来る 町づくり

睦岡小 5年 麻生 さくら

白いつえ 見たら ぼくらが 目になるう

松尾小 6年 花澤 武洋

◆作文の部

◆最優秀賞

みんなが
笑顔な日本に



高橋 未来 (山武北小 6年)

最近のニュースで、障害者施設での大量殺傷事件がありました。また、介護施設での高齢者への虐待も問題になっていました。仕事が大変だったのかもしれないが、人を傷つけることは絶対にしてはいけないと思います。

今、日本は高齢化社会となり、高齢者の方が増えています。二〇二〇年には、高齢化率が二十九パーセントに上るそうです。そんな中、日本の総人口は減っていきそうです。そうすると、高齢者施設などを利用したい人が増えていくことが考えられます。今でも、お母さんやおばあちゃんを見ていると、仕事がとても大変そうなのに、これから先の日本はどうなってしまうのだろうと思います。

今回のような事件や児童虐待、高齢者への虐待が増えないように、「大切なことは何なのか。」を日本全体で考えていかなければならないと思います。

私は、よくお母さんの仕事を手伝いに行きます。その時に、おじいちゃん達とオセロをしたり、おばあちゃん達になぞなぞを出したりします。ヒントを考えたりすることは大変ですが、答えがわかると元氣よく答えてくれます。答えが違ったりは、

「ははは、全然ちがったよ。」

とみんなで笑い合います。私は、このような笑いや笑顔のある日常がどの家庭でも見られるような社会にしていきたいです。

◆優秀賞

気持ちよく暮らすために

松尾中 2年 香山 蓮彩

大好きな祖父

緑海小 6年 小川 玲海

自然環境について

山武西小 6年 綿貫 香衣

あいさつは魔法のじゅば

伊藤 麻衣(蓮沼中2年)

私は夏休みに入ってから始めたことがあります。それは、早朝のウォーキングです。毎朝、父と二人で健康のために一時間家の周りを歩いていきます。いつも出会う犬の散歩をしているおじさん、お米の世話をしている農家の人、自転車に乗っているおばさん。様々な人とすれ違います。すると、「おはよう。」と、声をかけてくださいます。

「おはようございます。」

私たちは笑顔であいさつをかえます。私は、このあたりまえのあいさつが大好きです。毎日が明るく、爽やかにスタートできる気がします。

私は、今まで登下校中にすれ違う人がいても、そのまま通りすぎてしまうことがよくありました。なぜなら「恥ずかしい。」「しなくてもいいや。」「仕事をしているから気づかないだろう。」「といった後ろ向きの気持ちがあったからです。

しかしこれは、とてももったいないことをしていると気づきました。あいさつをされると心がポカポカしてとても温かくなります。それは、相手が初めて出会った人でも同じです。たった一言のあいさつをするだけで、した側もされた側もお互いに笑顔になることができます。

毎朝のウォーキングをするようになってから、私はいろいろな人に自分から進んであいさつをするようになりました。自転

車で部活に向かう途中などに、初めて会う人にも「おはようございます。」「こんにちは。」「あいさつをしました。すると、「今日も学校かい?」「暑いからきをつけるんだよ。」「などそこから少しずつ会話が広がり、地域の人との交流がさらに増えました。こうしたちよっとした心がけがみんなの幸せにつながっていくように思いました。

あいさつは、お互いが温かく幸せな気持ちになることのできる魔法のことばのように感じました。

私の通っている蓮沼中学校では「おあしす運動」が実施されています。おはよう。ありがとう。失礼します。すみません。といったあいさつを大切にしようという運動です。私は今まで、なにげなくただ言うだけになってしまっていました。しかし、この夏休みをとおして「あいさつはとても大切な言葉だな。」とあらためて感じました。これからは、あいさつの一つひとつに心をこめて大切にしていこうと思います。

あいさつをする相手思いやるやさしい気持ちになれます。地域の人々の心と心がつながります。まち中に笑顔が広がります。みんなが幸せになることができます。あいさつは魔法のことばです。私はこの魔法のことばが大好きです。だから、自分からあいさつをしてたくさんの人を温かい笑顔にしたいです。



受賞おめでとうございます。(順不同・敬称略)

第66回千葉県社会福祉大会

昨年11月9日、千葉県文化会館を会場に開催されました。

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰◆

社会福祉施設・団体関係役職員功労者

木内 秀雄(山武市社会福祉協議会)

石井佐代子(なるとうこども園)

今関 茂美(しらはたこども園)

布施 雅子(おおひらこども園)

小川ゆり恵(まつおこども園)

内山 裕子(なんごうこども園)

渡辺 明(山武市社会福祉協議会)

阿部 育夫(山武市社会福祉協議会)

優良地区・支部社会福祉協議会

大平地区社会福祉協議会(会長 新元 一郎)

◆千葉県共同募金会会長感謝状◆

共同募金優良地区・団体

グリーンタウン姫島自治会(成東地域)

中上戸田区(山武地域)

南上戸田1区(山武地域)

南九区(蓮沼地域)

おめでとうございます。

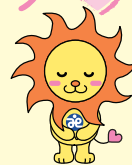
♡ 善意をあいがとう ♡

(社会福祉協議会へのご寄付)

～平成28年9月14日から

平成28年12月5日までの受付分～

(順不同・敬称略)



◆お金のご寄付(含む1円玉募金)◆

明治大学校友会山武支部	30,000円
會田トシエ	20,000円
山武市芸術文化協会カラオケ部会	30,000円
佐藤幸雄	5,000円
山武市パークゴルフ協会	12,700円
第11回チャリティゴルフコンペ実行委員会	86,615円
吉田幸次郎	50,000円
第5回チャリティグラウンドゴルフ実行委員会	42,393円
匿名	1,000円
匿名	5,000円

◆健康福祉まつりの売上金のご寄付◆

ダスキンときがね支店	2,000円
かぞく亭	5,000円
明るい社会づくり運動山武支部	3,500円
山武市役所保健福祉部	21,000円
手づくりグループK A I 代表 上遠野真木子	5,000円
山武市シルバー人材センター	2,000円
毛糸玉の会	10,000円

◆物品のご寄付◆

農業法人さんぶ野菜ネットワーク	野菜約100kgほか食品×2回
匿名	サツマイモ5kg

◆自動販売機募金◆

サントリービバレッジサービス(株)	734円
(さんぶの森公園に設置されている自動販売機の販売本数1本につき2円寄附されます)	

こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

山武市ベタンク競技人口100人を目指して

当連合会で昨年度から力を入れている競技「ベタンク」。今年度は、講習会（7月27日）、市ベタンク大会（9月29日）、山武地区高齢者ベタンク大会（11月29日）を成東総合運動公園多目的広場を会場に開催しました。

講習会には、46名が参加。講師に千葉県ベタンク・ブルー連盟インストラクターをお招きし、初心者には基本的なルールと投げ方を、経験者には狙った場所へ投げるテクニックと練習方法を丁寧に教えていただき、今回初めてベタンクの球を触ったという方も、ルールをすぐに覚え最後ミニゲームを楽しんでいました。

山武市ベタンク大会には、講習会で興味を持ち、今回が初出場のチームも多数参加し、総勢16チーム（49名）が出場。中でも富田西クラブが講習会の成果を発揮して初出場ながら4位と健闘しました。熱戦の最終結果は、長年練



習を続けてきた宮前チームが地力で勝利表彰台を独占。山武地区大会への出場権を獲得しました。やはり「継続は力なり」を実感する大会となりました。

山武地区高齢者ベタンク大会には、山武郡内より15チームが参加し、山武市からは市ベタンク大会で上位を独占した宮前のA・B・C3チームが出場。

結果は宮前Bチームが準優勝、Cチームが6位入賞し、県大会への出場を決めました。今後講習会を継続して、山武市のベタンク競技人口100人を目指し頑張っていきたいと思っています。



福祉作業所だより

日頃より山武福祉作業所の活動にご理解ご協力を頂き、誠に感謝を申し上げます。山武福祉作業所では現在17名の方が利用登録をされています。その活動の一部をご紹介します。

1、施設外受注作業



2、商業施設、産業現場実習



3、農薬不使用野菜の栽培・販売



4、1mm～1cmの太さの蛾の幼虫採集



☆ジャムサポーター募集中です！

今年よりジャムの製造・販売をしています。原材料になる柑橘類等の果実を寄付して下さるジャムサポーターの募集をしています。

- ・柑橘類（甘夏・ミカン・レモン等）
- ・キウイフルーツ・イチジクなどその他果物

上記の果実の寄付を募集しています。ご連絡をお待ちしております。

ご連絡・お問合せ先 山武福祉作業所 0475-89-5188



ご寄付を
ありがとうございます
ございました

一緒に“健康麻雀” 始めませんか！

成東老人福祉センターとゴールドクラブ連合会では、高齢者の健康・仲間づくり・社会参加活動を促進し、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくりを進めるため、健康麻雀教室を開催します。お金を賭けず、お酒を飲まず、煙草を吸わないで楽しめる健康麻雀。麻雀を知らない方にはやり方を教えますので、お気軽にご参加ください。

- 1 実施場所：山武市成東老人福祉センター
大会議室(山武市白幡1627)
 - 2 実施期間：平成29年1月27日から
3月24日まで
月2回(第2・4金曜日)
午前9時30分から11時30分
 - 3 対象者：60歳以上の方(市内在住)
 - 4 定員：25名(定員になり次第締切)
 - 5 参加費：1回100円
(飲み物代として当日集金)
 - 6 申込先：山武市社会福祉協議会
電話 0475-82-7102
- ※氏名・住所・生年月日・電話番号・経験の有無等をお知らせください

交通遺児援護基金

千葉県社会福祉協議会では、陸上交通事故等で父又は母(父又は母に代わる立場にある方を含む)を失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、見舞金等を支給しています。

【支給金の種類】

- (1)見舞金 1世帯 100,000円
ただし、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々50,000円が加算されます。
(遺児となった日から1年以内)
- (2)勉学奨励金
・小学校に入学する遺児 30,000円
・中学校に入学する遺児 30,000円
- (3)激励金
・中学校を卒業する遺児 60,000円
・高等学校を卒業する遺児 60,000円

【手続き】

対象と思われる方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

- 開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
1月	休み	10日	17日	24日
2月	7日	14日	21日	28日
3月	7日	14日	21日	28日

弁護士相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

- 開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	4日	11日	18日	25日
2月	1日	8日	15日	22日
3月	1日	8日	15日	22日

開設場所 成東会場：成東老人福祉センター 松尾会場：松尾 IT 保健福祉センター
山武会場：山武福祉センター 蓮沼会場：蓮沼保健センター

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会 ☎0475 (82) 7102

あ と が き

あけましておめでとうございます。
走るように過ぎていった秋のイベントシーズンの終わりとともに一気に冬がやってきましたが、まだまだ寒さが厳しくなっていくことが予想されます。誰しも外に出たくないと思ってしまうときはあります

が、地域福祉に冬休みはありません。残り少なくなった平成28年度事業に全力を注ぎ、良い形で平成29年度のスタートを切れるよう職員一同努力していきたいと思ひます。
(事務局)



社会福祉法人 山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内)
電話：0475(82)7102 FAX：0475(82)7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向

市の人口 53,468人
男 26,781人 女 26,687人
65歳以上 16,832人
男 7,600人 女 9,232人

高齢化率
31.4%
(前回より0.1%増)
平成28年12月1日現在